

圖書全漫遊

●開室時間 9:00~17:00
●休室日 毎週月曜日 TEL・FAX 36-1044

◆幼児向け

『がたんごとん がたんごとん』



安西 水丸
福音館書店

がたんごとん。乗せてくださーい。ほ乳びんが乗っています。がたんごとん、がたんごとん。乗せてくださーい。今度はコップとスプーンです。次は誰が乗るのかな？

◆小学生向け

『アンティークFUGA』

風雅は幼い日に、お父さんからもらった宝物があった。木霊が宿ったペンダント。ひよんなことからその木霊、つくも神を呼び出してしまい兄弟になる契約を結び、2人でアンティーク店を始めるが…。



あんびる やすこ
岩崎書店

◆一般向け

『火の粉』



雲井 脩介
幻冬舎

梶間勲は元裁判官。かつての事件関係者の武内が隣家に引っ越してきた。この武内は、殺人を自白したが、公判が始まると一転して全面否認。武内はかつて梶間が無罪判決を下した男だった…。



第7回歳末たすけあい利扇会チャリティショーが12月2日、村社会体育館で行われました。
チャリティショーでは同会員の皆さんらが、舞踊や歌など多彩な出し物を披露しました。また、ふだい盆踊り保存会(澤口トシ会長)の皆さんが寸劇を交えた盆踊りを披露し、(上写真)会場から笑いを引き起こしていました。そのほかカラオケ愛好会

自慢芸で善意の輪



(采田光四郎代表やニコニコ運動の会(采田昭子代表、左

写真)鳥茂青年音楽隊(野口幹夫代表)なども特別出演し、約150人の観衆を楽しませました。
利扇会代表が20万円を寄付
12月5日には利扇会の外館トシ子代表ら5人が、村社会福祉協議会を訪れ、佐藤勲会長に20万円を寄付しました。佐藤会長は「皆さんのご厚意に感謝いたします、大切に使用させていただきます」とお礼しました。

北緯40度 そぞろある記



元気いっぱい発表

普代児童館(野崎貞信館長、園児60人)の生活発表会が11月22日、同館のホールで行われました。この日のために練習してきた園児たちは、ときどき照れながらも、ステージ狭しと一生懸命歌ったり、踊ったり。(写真)ホールを埋め尽くしたお

じいちゃんやおばあちゃん、お父さんお母さんら約70人は、元気いっぱいの園児たちの演技に盛んに拍手を送っていました。太田名部の赤坂八重子さん(68)は孫が演技をする姿を見て「恥ずかしがりやでしたが、頑張った姿を見られて良かったです」と感激していました。



卵をじっくり観察



普代小学校(村上悦夫校長、児童103人)の3年生13人は12月5日、芦渡の金子英雄さん(65)さん宅の裏庭で村天然記念物・チヨウセンアカシジミの卵の調査をしました。チヨウセンアカシジミの代表の尾形洋一さん(53)宮古市)や金子さんの指導で調査を開始。児童たちは「デワノトネリコ」の木をじっくり観察し、(写真)白い2mmほどの卵の数をメモしました。この日は全部で1644個の卵を確認。中田通雄君は「いっぱい見つけて楽しかったです」と満足そうでした。

村民の力作に関心

平成19年村文化祭が11月7日から10日までの3日間、役場と保健センターを会場に行われました。

同文化祭は本年度から文化部門の展示などを自然休養村管理センターから役場に移して行われました。会場には生け花や絵画、書道、手芸など一般の文芸作品や園児の絵画、読書感想文や税についての作文コンクール入賞作品、人権擁護啓発コーナーなど約350点を展示。(写真)健康チェック、食生活相談コーナーなども設けられ、来場者は村民の力作に関心しながら、血液サラサラ度チェックなどを体験しました。



クリスマスはみふねのクリスマスケーキ!

予約
受付中です

中央区 三船製菓 ☎ 35-2020